

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和6年10月9日(2024.10.9)

【公開番号】特開2023-57899(P2023-57899A)
 【公開日】令和5年4月24日(2023.4.24)
 【年通号数】公開公報(特許)2023-076
 【出願番号】特願2021-167649(P2021-167649)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 5 0
 A 6 3 F 5/04 6 1 1 A
 A 6 3 F 5/04 6 6 1

【手続補正書】

【提出日】令和6年10月1日(2024.10.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のリールと、
 前記複数のリールに対応して設けられたストップボタンと、
 役の当否を決定する内部抽選を行う内部抽選手段と、
 前記複数のリールの停止態様に基づいて、役の入賞を判定する入賞判定手段と、
 前記複数のリールを遊技毎に回転させ、前記ストップボタンの操作を契機として、内部
 抽選の結果に応じた停止態様でリールを停止させる制御を行うリール制御手段と、
 複数種類の遊技状態の間で遊技状態を移行させる遊技状態制御手段と、
 所定の役の入賞を補助する指示演出の実行を制御する指示機能制御手段と、
 表示手段における画像の表示に関する制御を行う演出制御手段と、を備えた遊技機であ
 って、

30

前記遊技状態制御手段は、

通常状態においてボーナスが当選したことに基づいて遊技状態をボーナス内部中状態へ
 移行させることと、前記ボーナス内部中状態において前記ボーナスが入賞したことに基づ
 いて遊技状態をボーナス作動中状態へ移行させることと、を行い、

前記演出制御手段は、

前記表示手段が所定の表示をしている状態においてエラーが検出され、当該エラーが解
 除された場合に、前記表示手段に前記所定の表示をさせることと、

40

前記表示手段が前記所定の表示をしている状態において電断が発生し、当該電断から復
 帰した場合に、前記表示手段に前記所定の表示とは異なる表示をさせることと、

前記ボーナス内部中状態および前記ボーナス作動中状態において、前記所定の表示とは
 異なる特定の表示を前記表示手段に表示させることと、が可能である

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

50

【補正の内容】

【0007】

前記課題を解決するために、本発明の遊技機は、
複数のリールと、
前記複数のリールに対応して設けられたストップボタンと、
役の当否を決定する内部抽選を行う内部抽選手段と、
前記複数のリールの停止態様に基づいて、役の入賞を判定する入賞判定手段と、
前記複数のリールを遊技毎に回転させ、前記ストップボタンの操作を契機として、内部
抽選の結果に応じた停止態様でリールを停止させる制御を行うリール制御手段と、
複数種類の遊技状態の間で遊技状態を移行させる遊技状態制御手段と、
所定の役の入賞を補助する指示演出の実行を制御する指示機能制御手段と、
表示手段における画像の表示に関する制御を行う演出制御手段と、を備えた遊技機であ
って、

10

前記遊技状態制御手段は、

通常状態においてボーナスが当選したことに基づいて遊技状態をボーナス内部中状態へ
移行させることと、前記ボーナス内部中状態において前記ボーナスが入賞したことに基づ
いて遊技状態をボーナス作動中状態へ移行させることと、を行い、

前記演出制御手段は、

前記表示手段が所定の表示をしている状態においてエラーが検出され、当該エラーが解
除された場合に、前記表示手段に前記所定の表示をさせることと、

20

前記表示手段が前記所定の表示をしている状態において電断が発生し、当該電断から復
帰した場合に、前記表示手段に前記所定の表示とは異なる表示をさせることと、

前記ボーナス内部中状態および前記ボーナス作動中状態において、前記所定の表示とは
異なる特定の表示を前記表示手段に表示させることと、が可能である（例えば、段落〔0
112〕参照）。

30

40

50